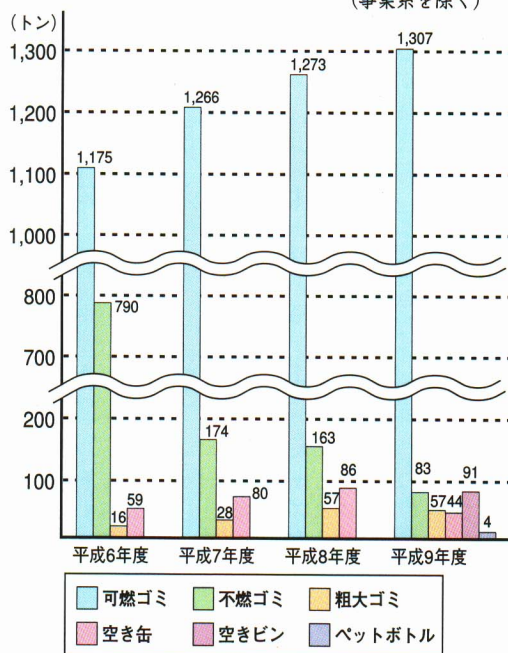


グラフは、平成6年度から9年度まで、町から出されたごみとして処理されたものとりサイクルされたものの量をしめしたものです。平成9年度と8年度をくらべてみると、もえるごみともえないごみの総量は、46トン（約3.2%）減少し、資源物（空き缶・空きびん・ペットボトル）は、53トン（62%）増加してきています。このことからごみの分別の徹底と、資源化への意識が高まってきたといえます。

西会津町のごみ排出量のうつりかわり

（事業系を除く）



みなさんも、自分の住んでいる地区のごみの日を調べてみましょう。また、どんなふうにしてごみが集められていくのか見学したり、どんなことに困っているかなどインタビューをしたりしてみましょう。

清そう工場 集められたごみはさゆり公園の近くにある喜多方地方広域市町村圏組合環境センター西会津分工場と山都工場に運ばれます。もえるごみは、これらの工場でもやされ、もえないごみは、こなごなにくだかれ、プラスチック類・ガラス類、鉄・アルミニウムなどに分類されます。

ごみしより場の写真
環境センター山都工場

